

第19回 環境コミュニケーション大賞

環境活動レポート部門

優良賞 受賞



表彰式 2016年2月24日
品川プリンスホテル

山本良一審査委員長
(東京大学名誉教授)

フィデリッシ 嘉代
(JFEプラリソース)

【 環境コミュニケーション大賞 要旨 】

主催	 環境省、  一般財団法人地球・人間環境フォーラム
目的	事業者等の環境コミュニケーションへの取組促進、 情報の質的向上を図ることを目的に、 すぐれた環境報告書等を表彰する。
部門	「環境報告書部門」、「環境活動レポート部門」。 今回は、「環境活動レポート部門」で受賞した。 ※「環境報告書部門」では、第17回で奨励賞を受賞。
対象	平成26年11月～平成27年10月に発行のもの。

【 環境活動レポート部門 要旨 】

対象	エコアクション21 環境活動レポート
選考基準	「エコアクション21 ガイドライン」に基づくレポートであること。 事業の環境負荷や取組が適切に把握・評価されていること。 積極的な取組が打ち出され、発展可能性がみられること。
表彰	大賞 : 1点、 最も優れたもの。 優秀賞 : 数点、 大賞に次ぐ優れたもの。 優良賞 : 10～15点、 同業他社や同等規模の事業者で 範となるもの。

【 環境活動レポート部門 受賞 】

応募総数 107件

大賞	株式会社GE		
優秀賞 4件	鳴門教育大学 廣間組有限会社	株式会社弥生石油店 来ハトメ工業株式会社	
優良賞 17件	JFEプラリソース(株) 済生会吹田病院 郡山開成学園 (株)環境計画研究所 (株)環境ビジネスエージェンシー (株)林自動車工業	(株)長門屋商店 (株)河原工房 (株)北陽商会 (有)三立 内田工業(株) 九州林産(株)	東洋冷蔵(株) 西岡化建(株) ダイオ化成(株) 光洋電器工業(株) 福井環境事業(株)

当社講評

リサイクル工程を図表で説明するなど、読みやすいレポートである。
認証取得から5年が経過し、取得前と今年度でチェック項目を比較したり、
活動内容を総点検するなど、より高度な段階に移行する努力が伺え、
積極的にEMSを活用している事業者であることが認識できる。
役割表は、全員参加を確実にするために推進員・従業員の役割も記載するとよい。
法令順守は、法規以外の約束事を遵守することも記載するとよい。